

【情報公開】

JMDCレセプトデータベースを用いたがんや糖尿病などの非感染性疾患に関する臨床疫学研究

1. 研究の対象 株式会社JMDC社の提供するレセプトデータのうち、対象データ期間中（2005年1月から2019年3月）に登録された対象者のレセプトデータ、健診データ、およびDPCデータが対象です。

2. 研究目的 薬剤処方・検査・手術などの診療行為、健康診断データ、DPCデータなどの情報とがんや糖尿病などの非感染性疾患との関係を明らかにします。
3. 研究方法 JMDCより提供を受けたレセプトデータ・健診データ・DPCデータをデータソースとし、コホートデザインを用いて、薬剤処方・検査・手術などの診療行為、健康診断データなどの情報とがんや糖尿病などの非感染性疾患との関係を明らかにします。研究期間は、研究許可日から2029年3月までです。
4. 研究に用いる
試料・情報の種類 電子レセプトに保険診療として記載されている項目、健診データ、およびDPCデータを対象とします。観察項目には、性別、生年月が含まれますが、直接的に特定の個人を識別できる情報、他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができる情報（90歳以上の患者情報、希少疾患に関連する情報）は削除されて提供されます。

5. 外部への試料・情報の提供 外部への試料・情報の提供する予定はありません。

6. 研究組織 国立がん研究センター 予防研究部 井上 真奈美

7. 情報の提供・公開 研究の成果は、論文および学会等で発表します。

8. 問い合わせ 本研究で用いる情報は匿名化されており、特定の個人に遡るための対応表も有しておりません。そのため、患者さんや患者さんの代理人の方がお問い合わせいただいても、研究の対象になっているかを判断することができませんが、可能な範囲で研究計画書や関連資料を閲覧いただくことは可能ですので、お申し出ください。

国立がん研究センターにおける研究責任者/担当研究者：

国立がん研究センター社会と健康研究センター 予防研究部
井上 真奈美
〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1
TEL：03-3547-5201